



昭和52年度目的別一般会計予算

☆予算額 9億1,400万円

◇割合 100%

◎村民一人当り 219,500円

(50年国調人口 4,164人で計算)

歳入

区 分	予算額	%
村 税	43,500千円	4.8
地方譲与税	10,098千円	1.1
自動車取得税交付金	8,216千円	0.9
地方交付税	459,794千円	50.3
分担金・負担金	10,093千円	1.1
使用料・手数料	15,783千円	1.7
国庫支出金	96,128千円	10.5
県 支 出 金	74,307千円	8.1
財 産 収 入	2,993千円	0.3
寄 附 金	500千円	0.05
繰 入 金	13,002千円	1.4
繰 越 金	1	—
諸 収 入	50,084千円	0.6
村 債	174,100千円	19.1
合 計	914,000千円	100

3月議会における村長の提案理由の説明(52年度予算関係分)は2面に。52年度予算のおもなる内容は3,4面に掲載しました。

歳出

<p>議会費 ☆ 23,754千円 ◇ 2.6% ◎ 5,705円</p>	<p>商工費 ☆ 1,230千円 ◇ 0.1% ◎ 295円</p>
<p>総務費 ☆ 138,615千円 ◇ 15.2% ◎ 33,289円</p>	<p>土木費 ☆ 142,664千円 ◇ 15.6% ◎ 34,261円</p>
<p>民生費 ☆ 94,705千円 ◇ 10.4% ◎ 22,744円</p>	<p>消防費 ☆ 50,325千円 ◇ 5.5% ◎ 12,086円</p>
<p>衛生費 ☆ 119,128千円 ◇ 13.0% ◎ 28,609円</p>	<p>教育費 ☆ 110,705千円 ◇ 12.1% ◎ 26,586円</p>
<p>労働費 ☆ 1,435千円 ◇ 0.2% ◎ 345円</p>	<p>公債費 ☆ 84,498千円 ◇ 9.2% ◎ 20,293円</p>
<p>農林水産業費 ☆ 144,937千円 ◇ 15.9% ◎ 34,807円</p>	<p>予備費 ☆ 2,000千円 ◇ 0.2% ◎ 480円</p>

事故ゼロを達成しよう

4月6日～15日
春の交通安全運動

●重点は「新入学児童を守ることに」

交通安全はみんなのねがいというものの、年とともに交通問題は深刻化しています。この春も、全国的に交通安全運動がくり広げられますが、時あたかも四月は新入学期。毎年の行事ながら住民の意識を高める運動が続いていくことが無事故、無違反につながる唯一の道です。わたくしたち村民はお互いに注意し合って、事故ゼロを達成しようではありませんか。

四月六日から十五日まで十日間、全国いっせいに春の交通安全運動がくり広げられます。

この運動の重点は①暴走・飲酒運転の根絶、②歩行者事故、とくに新入学児童や保育所の幼児の交通事故

防止③シートベルト着用の推進④に向けたります。

村では、交通安全対策協議会が中心となつて、運動が推進されることになりま

す。このため、村対策協議会では、村民みんなが交通安全運動に参加してもらおうと、全村民が守るべき目標として「十日間無事故・無違反」が目標

10日間無事故
無違反が目標



横断歩道を渡って登校する十三小のよい子たち

春の交通安全運動に寄せて

相内・石戸谷 武子 (37)

夫が交通事故で亡くなったのは、未っ子が生れて五カ月のときでした。一瞬にして一家の柱を失った私は、しばし、ぼろ然としてしまいました。夫はそれまで病氣らしい病氣をしなかつただけのことさることでした。

事故防止はゆずり合いの気持ちといたわりの心から

交通安全事故を思うとき、二度とくり返してはけないという気持ちでいっぱいという。交通安全事故防止の心から



といたわりの心」を忘れてはならないと思うのです。新入学(所)児童の事故防止を中心とした「春の交通安全運動」が、こと六月日から行われるようです。交通安全運動が、みんなを力を含せて、交通安全ゼロを達成しようではありませんか。

違反」をテーマに設定。さらに運転者は、「子どもも歩いたら速度を落とす」、歩行者は、「道路の右を一列に歩く」ことなど、それぞれの立場から村民が順守するスローガをにかけて協力をお願いしています。

スクールゾーンでは速度を落とす

この日の交通安全運動の実施機関は、村と教育委員会を合わせ、交通安全協会、交通指導隊、村内小中学校とPTA、保育所の会など。各機関とも趣旨の徹底や街頭での啓蒙活動を展開します。

運動期間中の村の行事計画は、広報車による啓蒙、自動車による村内パレード、安全協会、指導隊員、保育所母の会会員などが出勤

交通安全事故を思うとき、二度とくり返してはけないという気持ちでいっぱいという。交通安全事故防止の心から

交通安全事故を思うとき、二度とくり返してはけないという気持ちでいっぱいという。交通安全事故防止の心から

交通安全事故を思うとき、二度とくり返してはけないという気持ちでいっぱいという。交通安全事故防止の心から

交通安全事故を思うとき、二度とくり返してはけないという気持ちでいっぱいという。交通安全事故防止の心から

交通安全事故を思うとき、二度とくり返してはけないという気持ちでいっぱいという。交通安全事故防止の心から

交通安全事故を思うとき、二度とくり返してはけないという気持ちでいっぱいという。交通安全事故防止の心から

52年度一般会計予算は

9億1千4百万円



提案理由を説明する白川村長

五十二年度の村の方針を決める三月定例議会は、三月十二日から二十八日までの会期で開かれ、一般会計を始め、国民健康保険、簡易水道事業など特別会計の子算も議決され、四月一日から執行されています。五十二年度の予算は、一般会計では前年より一億六千万円増の九億一千四百万円となりました。

白川村長提案理由を説明

生活環境の整備

社会福祉の進展に努力

昭和五十一年は地方財政危機の年だといわれながら経過し、景気は回復することもなく、私どもの期待した財政の好転を見る事ができませんでした。したがって、財政の運用については、いっさい内部努力に頼らざるを得ない状

態で経過した年でありました。このような状況ではありましたが、十二月補正で約七百万円に及ぶ繰越赤字を解消し、土地開発基金へ一千万円を積み立て将来の行政機能団地造成への足がかりといたしました。

51年度最終は

七億六千五百万円

今回、特別地方交付税の期待額確保が出来ましたので土地開発基金へさらに六百万円、財政調整基金として一千三百万円を積み立てる等、財政運用本来の節度を保つてまいりました。

このようなことを中心に本日、一般会計補正予算案を

提案しておりますが、五十二年度最終予算総額七億六千五百八十二万円といたしました。

予算の配分は

住民の要求を勘案

新年度予算編成に当たっては、前年度財政運用の実態をふまえ、公共投資の拡大策を念頭におき、本村の当面する諸問題に対処することといたしました。すなわち、社会資本の充実整備をはかるため公共事業を積極的に推進し、生活環境の整備、社会福祉の進展、農林水産業の振興発展など各分野に配整し、住民の要求を

勘案しながら事業の優先度を決め、財源の重点的かつ効率的な配分に努めました。以上のような方針に基づき昭和五十二年度予算を編成しましたが、予算総額九億一千四百万円といたしました。

簡易水道新設

本年度、桂川、十三各地区に、大沼老朽溜池工事

つぎに大沼老朽溜池工事

大要を説明申し上げます。まず、村史資料編下巻印副料として二百七十八万円、福祉バス購入費として二百六十万円、簡易水道事業費九千四百三十八万円、これは太田、桂川、十三各地区水道新設のためのものであります。現計画では総工費約三億一千万円に及ぶ工事ですが、五十二年画で実施することとし、当初年度分として計上いたしました。

積極的に進める

村道の舗装化を

積極的に進める

積極的に進める

積極的に進める

積極的に進める

積極的に進める

積極的に進める

積極的に進める

積極的に進める

積極的に進める

積極的に進める

積極的に進める

積極的に進める

積極的に進める

積極的に進める

積極的に進める

積極的に進める

積極的に進める

積極的に進める

線改良工事費九千九百三十三万円、臨元漁港修築費四百六十一万三千円、消防団第一分団消防ポンプ自動車購入費七百七十万等がそのおもなるものでありまして、いわゆる投資的経費といわれるものの総額は約三億一千万円に達し、予算総額に占める割合は三〇％であります。

おもな財源は

地方交付税

地方交付税

地方交付税

地方交付税

地方交付税

地方交付税

地方交付税

地方交付税

地方交付税

地方交付税

地方交付税

地方交付税

地方交付税

地方交付税

地方交付税

地方交付税

地方交付税

地方交付税

地方交付税

地方交付税

地方交付税

地方交付税

地方交付税

これらに充当する財源のおもなるものは、地方交付税であります。前年度実績に比し四〇％の伸びに止まりました。

次に村税四千百五十万円、村債一億七千四百四十万円見込んであります。さらに消防団第一分団消防ポンプ購入に対する地域負担分として五百万円、浜道線改良工事の財力がわり実施するための工事費八百万円、計一千三百万円を相内財産区会計から繰り入れられ、区会計から繰り入れられたことといたしました。相内財産区では、本年かから開始される官行造林処分による分取金の地域還元策として行うこととしたものであります。

道路舗装などに一億一千万円

土木

○道路新設改良費 一億一千三百六十万円。

●相内、太田、鏡橋舗装に三千二百二十万(千六百二〇〇)●第二太田開拓線改良(一千七百三十八万八千)(一、九百九十二)●桂川開拓線改良二千二百七十七万(四〇〇)●二軒町線改良六百万(三三〇)●派立小路線改良八百万円(二二〇)●浜道線改良事業八百万円(二七〇)○道路維持費 一千二百八

万四千円。

除雪対策に二十三万円のほか、道路維持補修、側溝整備に六百九十七万五千円を計上しています。

内訳は、相内、太田鏡橋法面保護工事一千万円●岩井団地線側溝補修工

事七十五万円●国道三三九号線側溝高上工事二十二万五千円●舗装維持修繕工事五百五十万円●国道三三九号線側溝流末処理工事五十万円●十三後町側溝整備事業三百万円

相内に基幹集落センター

農林・水産

○農業委員会費 二百三十四万六千円

○農業委員会費の運営費等です。

○農業共済会計繰出 百万円。

○草地開発事業 九百六十八万九千円

これは緊急粗飼料対策事業として岩井地区八ヘクタールの既耕地改良五百六十八万二千円と団体運営十五ヘクタールの草地造成四百七十七万円。

○大沼老朽溜池整備事業

事七十五万円●国道三三九号線側溝高上工事二十二万五千円●舗装維持修繕工事五百五十万円●国道三三九号線側溝流末処理工事五十万円●十三後町側溝整備事業三百万円

○臨元漁港修築費 四百五十万円

○防波堤、消波工ともに二十一万分の負担です。

○草地開発事業 九百六十八万九千円

これは緊急粗飼料対策事業として岩井地区八ヘクタールの既耕地改良五百六十八万二千円と団体運営十五ヘクタールの草地造成四百七十七万円。

○大沼老朽溜池整備事業

高藤教育長は大正十四年三月、青森師範学校卒業。昭和十七年臨元国民学校校長となり、以後、臨元中、相内中、小泊中の各校長を歴任。四十四年二月から教育委員、同年四月から教育委員長としてめたと、四十七年十月教育長に就任。今度が通算三期目です。

教育長に

斎藤敏勝氏を再任



四月十一日に開かれた臨時議会で、任期満了に伴う教育委員に斎藤敏勝氏が選ばれ、四月二十三日付けで再び教育長に就任しました。

三千百六十七万五千円。五十年からの継続事業で今年度で完了します。

○基幹集落センター建設事業 三千八百五十二万六千円。

五十一年度で基礎工事を終り、いよいよ本工事にかけます。鉄筋コンクリート平屋建て四百平方メートルです。完成は七月末の予定。

○沿岸漁場開発事業 五百

並型漁礁を百二十個投入する予定です。

○保健体育費は一千八百万円

○小学校費 一千七百七十

教育

○保健体育費 一千七百九十八万円

○村民体育大会二十万円

○体育協会三十万円

○県民体育大会二十万円等の負担金●オリエンテリングセツト、ゲート

○保健体育費 一千七百九十八万円

○村民体育大会二十万円

○体育協会三十万円

○県民体育大会二十万円等の負担金●オリエンテリングセツト、ゲート

○小学校費 一千七百七十

○保健体育費 一千七百九十八万円

○村民体育大会二十万円

○体育協会三十万円

○県民体育大会二十万円等の負担金●オリエンテリングセツト、ゲート

九万五千円。

●相内小学校三百六十一万一千円●太田小学校三百六十六万円●臨元小学校三百八十九万一千円●十三小学校三百八

○中学校費 四千六百四十

○学校管理費九百三十七

○寄宿舎運営費三千五百四十万六千

○高等学校費 百七十五

○社会教育費 二百七十九

○保健体育費 一千七百九十八万円

○村民体育大会二十万円

○体育協会三十万円

○県民体育大会二十万円等の負担金●オリエンテリングセツト、ゲート

○保健体育費 一千七百九十八万円

○村民体育大会二十万円

○体育協会三十万円

○県民体育大会二十万円等の負担金●オリエンテリングセツト、ゲート

○保健体育費 一千七百九十八万円

○村民体育大会二十万円

○体育協会三十万円

○県民体育大会二十万円等の負担金●オリエンテリングセツト、ゲート

○保健体育費 一千七百九十八万円

○村民体育大会二十万円

○体育協会三十万円

○県民体育大会二十万円等の負担金●オリエンテリングセツト、ゲート

消防

第一分団に消防ポンプ自動車

○常備消防負担 三千七百二十六万六千円。

○消防ポンプ自動車購入 七百七万円

消防団第一分団へ配置することになっています。

○防火用貯水槽建設事業 百五十万円。

○四平方メートル級の貯水槽一基(空地用)を建設します。

○保健体育費 一千七百九十八万円

○村民体育大会二十万円

○体育協会三十万円

○県民体育大会二十万円等の負担金●オリエンテリングセツト、ゲート

○保健体育費 一千七百九十八万円

○村民体育大会二十万円

○体育協会三十万円

○県民体育大会二十万円等の負担金●オリエンテリングセツト、ゲート

○保健体育費 一千七百九十八万円

○村民体育大会二十万円

○体育協会三十万円

○県民体育大会二十万円等の負担金●オリエンテリングセツト、ゲート

○保健体育費 一千七百九十八万円

○村民体育大会二十万円

農協推せん委員も

また、農業団体からの推せん委員もつぎのとおり決まりました。

農会長 太田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員も

また、農業団体からの推せん委員もつぎのとおり決まりました。

農会長 太田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員も

また、農業団体からの推せん委員もつぎのとおり決まりました。

農会長 太田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員も

また、農業団体からの推せん委員もつぎのとおり決まりました。

農会長 太田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員も

また、農業団体からの推せん委員もつぎのとおり決まりました。

農会長 太田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員も

また、農業団体からの推せん委員もつぎのとおり決まりました。

農会長 太田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前

農協推せん委員 武田 前



文芸作品(俳句、川柳、短歌)を募集しています。どんなでもよろしく応募ください。宛先は広報係です。

俳句

桂川 木村 草花

トラツクに積まるる土や春の風
春めくや友の来る頃窓あけて
迷い子のしかと握りし風車
尾を立てて走る子牛や花の雨
木の芽暗くずれて雪となりけり

川柳

桂川 木村 ティ子

うす化粧しても未亡人さわがれる

税しおり

相続と税金

日本人の平均寿命も男七十二歳、女七十七歳と延びています。しかし、これからいくら延びたとしても、不老不死は夢のままです。さて、人が亡くなりましたと、その人が持っていた財産は、その人の子供などに引き継がれます。そのときにかかる税金、つまり、死亡した人の財産を相続や遺

贈によってもらったときにかかる税金が相続税です。相続税の計算は、遺産総額から非課税財産や債務、葬式費用を差し引き、更に基礎控除(二千万円と法定相続人一人当り四百萬円の合計額)を引いた残りの課税遺産額に、税率をかけて税額を求めます。例えば、相続人が妻と子

言い分をばかり通して民主主義宿題をママにやらして子は野球地下足袋に暮しの汗をしみこませ派手になり出稼ぎのかつちやら戻り来る

短歌

十三 無名子

昨日出発し津軽路は雪深かけれど
梅花咲く銀閣寺の庭

古都巡りの日々楽しみみて

古都ゆけば太秦あたり広隆寺
弥勒菩薩の笑みの暮さ

ひた走る急行列車の夜は明けて
権現崎に似たる鳥影ひとつ

十三の無名子のかた本名をお知らせ下さい。(編集室)

高橋さんに金色有功章

日赤社費20万円納付



十三の 高橋信男 さん(48)はかねてから、村をとおして日本赤十字社に対し金色特別社員の入社申込みをしていましたが、このほど正式に社員として金色

有功章が贈られました。高橋さんは日赤の博愛人道の懸念に賛同し、社費二十万円を出金したものです。これは四十六年四月、日赤の社規が改正になってから本村では高橋さんが初めてです。

卒業生にスポーツライトを贈る

妻さんが市浦中へ



相内で電気製品を販売している妻れきさん(61)は、市浦中学校卒業生七十六人にスポーツライトを

プレゼントし、大変感謝されました。妻さんは、卒業生が進学や就職後もスポーツライトの光のように明るく、たくましく育ってほしいというねがいをこめ、三月二十日の卒業式に贈ったものです。この善意は、春にふさわしい明るい話題となりました。

火災・救急のときは119番へダイヤルを

おちついてかたわすに話す。お相手よう。おちついてかたわすに話す。お相手よう。おちついてかたわすに話す。お相手よう。

●火災の場合：地区名、場所、状態、目標になるもの知らせる。●救急車を呼ぶとき：事故の場所、患者は何人か、そして状態、通報者のところと、なまえ、電話番号を知らせる。

国民年金が改正されます

昭和五十二年年度予算がきまり、国民年金は拠出年金・福祉年金とも、次のように、老齢年金を初めてする各種年金額が引上げられるほか、いろいろの改善が行われます。

拠出年金

本年七月から、老齢年金、通算老齢年金、障害年金（一・二級）母子年金、準母子女年金、遺児年金、寡婦年金

金ともに、前年度の全国平均消費者物価指数の上昇率に見合う額が加算されます。

なお、この加算は従来毎年九月に行われましたが、今年は一カ月繰上げて七月となりま

福祉年金額の引上げ

(月額)

種 類	現行の年金額	改正案の年金額 52年10月から
老齢福祉年金	13,500円	15,000円
障害福祉年金	1級	20,300円
	2級	13,500円
母子福祉年金 準母子福祉年金 子が1人の時	17,600円	19,500円

所得制限の緩和

本人の所得制限が今年五月分から、次のように緩和

○老齢福祉年金と障害福祉年金
夫婦の場合 年収一五三万円→一六四万円

○母子と準母子の福祉年金
母と子一人の場合 年収二九六万円→三二〇万円
(三) 恩給等との併給制限の緩和(今年八月実施)
二八万円→三三万円

支払期月の変更

(今年十月実施)
従来の支払月である一月、五月、九月を、本年から四月、八月、十二月に改めます。(なお、十二月の支払は、受給権者から請求があれば、十一月に支払います)

戸籍の窓



- お誕生
- 奈良 昭宏(太田) 勝義
 - 秋田谷 誠(桂川) 文春
 - 小倉 裕子(十三) 幹郎
 - 櫛引 友也(脇元) 雄二
 - 伊南 市子(磯松) 義治
 - 山田 美里(脇元) 猛



かぞえて百歳

竹谷トミさん死去

村の最高齢者・竹谷トミさん(三十九日午前十一時三十分、老衰のため自宅で亡くなりました。

トミさんは、明治十一年十一月十八日生れて九十八歳。かぞえて百歳でした。



長寿番付では四十七年から六年間横綱の座を占め、かくしゃくとしたところをみせていました。

床に臥したのもわずかに一週間、結木が折れたような死は、さすがに一世紀を生き抜いた人にかざわしい大往生でした。

なお、竹谷さんは笹山たみさんの長生き記録を一年更新しました。

岡本 和夫(相内) 光弘
村元 真紀(磯松) 光治
小倉 大介(十三) 鉄弘
松橋 梨絵(車力) 武一
加藤 実(脇元) 孝治
上野 正照(十三) 清行
石沢 幸子(脇元) 信敬
竹谷 知子(脇元) 兼春
工藤 淳也(十三) 好文
竹谷 寛明(脇元) 春逸

青山日出志(今泉)
吉田伊美子(相内)



- 三上 辰一(脇元)
木村由紀子(青森)
小野 孝治(栃木)
森川美代子(磯松)
窪出 省三(鹿兒島)
村元早苗子(磯松)
澤田 巖(磯松)
佐藤 教子(相内)
中山 良則(磯松)
皆川佐智子(千葉)
松下 嘉憲(福島)
中山 文子(磯松)
工藤 秀男(青森)
大性 栄子(相内)
- 安保友三郎(相内) 27歳
佐々木秀次(太田) 27歳
葛西喜久雄(脇元) 55歳
武田 ちる(太田) 61歳
工藤仁八郎(相内) 74歳
竹谷 トミ(脇元) 98歳
- 野呂 たけ(十三) 80歳
山田 り子(十三) 71歳
野呂 たけ(十三) 80歳
奈良 イソ(十三) 59歳
新岡 やよ(十三) 87歳

わくやみ

篠原 督治(群馬)
竹谷 文子(脇元)